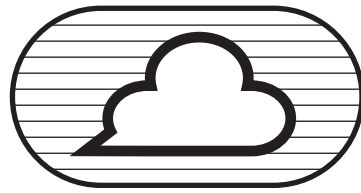


米飯以外の利用を促進

佃

煮



くもり

主原料である昆布をはじめとする海産物は軒並み生産量が減少傾向にあり、それが相場の高騰を招く状況が続いている。同時に佃煮に欠かせない米飯の消費量も低迷。1人当たりの年間消費量はここ10年間で1割以上、20年前に比べると約2割減った。こうした中でメーカーは「ご飯のお供」という位置付けからの脱却を図ろうと、利用メニューの幅を広げ調味料的な使い方を提案したり、地元の素材を使い地域色を強めるなどさまざまな取り組みを進めている。

水産加工統計調査
品目別生産量(t)

年度	昆布 つくだ煮	その他	水産物 つくだ煮類 合計
27	36,464	40,576	77,040
28	35,237	39,904	75,141
29	33,653	39,136	72,789

(農水省)